



当日を終えて



私は、母子愛育会埼玉県支部長として、当日の妃殿下のご案内や、事業説明などを行いました。妃殿下は、子どもたちには目線を合わせてあやされたり、お母さんたちには一人ひとりに優しいお言葉を掛けてくださったり、本当によく気配りをされておられました。充実した時間を過ごされた御様子で安心しています。

当日は本当に緊張しましたが、一生に一度あるかないかの貴重な機会でした。県や町、保健師や愛育班員など、皆さんが一丸となって当日を迎えられました。本当に感謝しています。この経験を、これからの活動に活かしていきたいと思います。

ラバルーンの表現遊びに、参加者の親子とともに御参加されました。一緒に御活動なさる中で、親子一組一組にお声を掛けられる姿が印象的でした。

続いて、地域ふれあい事業を御見学。紙芝居「十王堂の奪衣婆」を御観賞のあと、参加者と一緒に健康体操をなされました。

午後は、萩ヶ丘小学校の木造校舎の御見学と児童との交流をされました。

その後、母子愛育会埼玉県支部長である村田朝子さんの先導のもと、大ホールにおいて、子育てサロンと地域ふれあい事業の御見学をされました。

1 月18日(木) 秋篠宮皇嗣妃殿下が
母子愛育会埼玉県支部活動の御
視察のために、ときがわ町へ御訪問され
ました。

9 時30分にときがわ町に御着。御視察
先の会場であるときがわ町文化センター
(アスパピアたまがわ) では、大野元裕埼玉
県知事、立石泰広埼玉県議会議長、渡邊
一美ときがわ町長、小島利枝ときがわ町
議会議長がお出迎え。妃殿下は、お一人
お一人に御挨拶をされたあと、母子愛育
会埼玉県支部活動状況の説明を受けられ
ました。

秋篠宮皇嗣妃殿下
ときがわ町へ御訪問